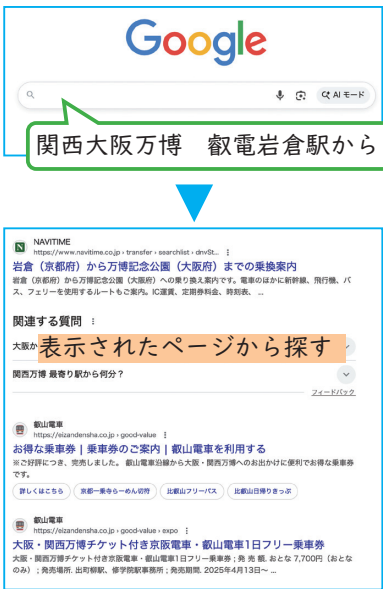


パソコンいわくら教室新聞

人工知能「AI」も進化が著しく、日々進化しています。Googleの検索ページにも直接AIが組み込まれました。AIを使った検索方法も試すことができます。

Google 検索を確認しよう

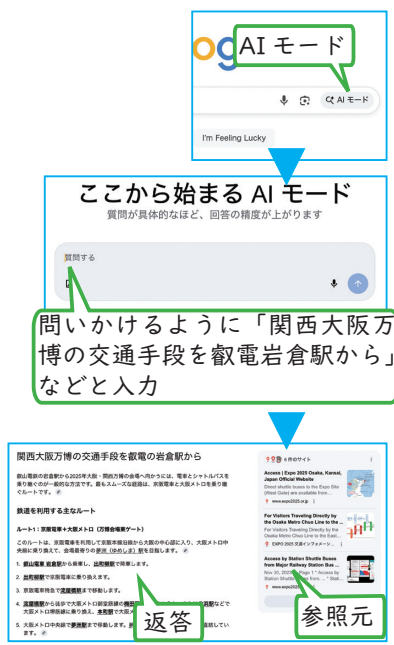
従 来の検索は、検索ボックスにキーワードを入力し、表示されたWebページの一覧から「これかな?」と思われるページタイトルをクリックしてそのページを表示し内容を確認、という方法でした。希望のページが見つかるまで、操作を繰り返し返してと、ページ数が膨大な分手間もかかっていました。例えば、関西大阪万博への経路を調べたいとします。検索ボックスに「関西大阪万博 叡電岩倉駅から」などと入力します。入力されたキーワードを元に情報の関連のあるWebページの一覧が表示されます。



最近の検索画面を見ると、今まではなかったボタンが追加されています。「AIモード」です。

このモードボタンをクリックすると質問を入力できる画面に切り変わります。表示される大き目の入力ボックスに、問いかけるように、質問してみましよう。マイクボタンをクリックすると音声入力も可能です。入力された質問に応じて数秒で返答してくれます。返答に参照されたWebページも右に示してくれます。

画面下に入力ボックスが表示されています

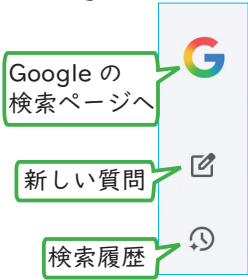


で、「京都駅を經由したい」などと尋ねてみると更に提案してくれます。まるで会話しているようです。

新しい質問をする場合は、画面左上のアイコンをクリックします。

今までのページ検索とは

異なり、質問した内容から情報をまとめ会話形式で返答してくれます。具体的なキーワードが思い浮かばなくとも、適当に質問すれば回答が得られます。例えば「博多に旅行します。おすすめのプランを考えて」と入力すると、いくつかのプランを提案してくれます。希望に合わなければ、どんどん質問していきましょう。大げさですが、パソコンがツアードeskに早変わりです。



パソコンで簡単に利用できるAIは、前月号で紹介した「Copilot」、その他「チャットGPT」があります。「Copilot」は画面下のアイコンをクリックすると起動します。すぐ使えます。「チャットGPT」はページ検索などでページ探し利用します。ひと手間かかります。

博多旅行について「Copilot」に尋ねてみました。表示された文章中に青字で表示されたリンク部分をクリックするとそのWebページが表示されます。会話型で表示される回答ですが、元はインターネット上にある様々な情報です。真偽の程のチェックは忘れずに。

とはいえ便利な機能です。どれも使い方は同様ですので好みのAIを使ってみましょう。

教室のWebページは左記アドレスから、スマホからはQRコードからどうぞ。

https://pc-iwakura.com/

See you next month

